

1. 件名：高速増殖原型炉もんじゅの廃止措置計画に係る面談

2. 日時：令和5年3月6日（月）13時30分～13時40分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

細野安全管理調査官、上野管理官補佐、有吉上席安全審査官

加藤原子力規制専門員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

敦賀廃止措置実証本部 副本部長 他2名

高速増殖炉もんじゅ 廃止措置部 課長 他3名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

資料1 「もんじゅ」廃止措置第2段階に向けた準備状況

| 時間      | 自動文字起こし結果   |
|---------|---|
| 0:00:01 | はい、原子力規制庁のカトウですそれでは、本日の面談始めさせていただきます。では早速ですけれども、提出いただきました資料に基づきましてJAEAの方からご説明をお願いいたします。                                   |
| 0:00:15 | はい。現状機構サワザキです。本日はですね、今年2月に排洩計画第二段階の認可をいただきまして、4月から第二段階を迎えるんですけれども、それに向かって、今、第2段階が速やかに着手できるように、準備をしております。その状況を報告させていただきます。 |
| 0:00:35 | ページめくっていただきまして1枚目です。  |
| 0:00:39 | 法廷線で今の準備状況を示してございます。1ポツが変更認可になってございますので、それは2月に認可いただきました。  |
| 0:00:51 | それを踏まえまして、2ポツとしましては保安組織の変更ということで、措置計画保安規定の変更認可の内容を究明す文書に反映しまして、その内容を教育している状況でございます。教育まで変更手続き等供用後、                         |
| 0:01:10 | 教育までは今終わってございます。里は4月からスタートできるよう、力量認定を準備をしているところでございます。  |
| 0:01:19 | 次3冊、第2段階の解体着手に向けた準備ということで、こちら側の排水の工事になりますけれども、それについてそれぞれ準備してございます。  |
| 0:01:30 | まず、遮へい体等の取り出し作業におきましては、衛藤、  |
| 0:01:36 | 今度一番上のところに、原子炉の運転停止に関する恒久的な措置ということで、新燃料移送機の案内管を閉鎖するという作業ですけれども、こちら2月中に終了してございます。その課題になりまして、燃料交換装置の設定値変更ということで、            |
| 0:01:55 | 原子炉容器の液を定期にしたときにも動くように、改革設定値を見直してございます。えさ設定の方は、2月下旬24に完了してございます。  |
| 0:02:09 | 今後4月以降遮へい体等の取り出し準備、次、事前確認試験、  |
| 0:02:14 | ということで順次実施していく予定としてございます。   |
| 0:02:20 | それから、水系開発水水蒸気系統発電設備の解体撤去でございますけれども、一番上の上段ということで解体、  |
| 0:02:30 | 点検に向けた準備作業ということで、油とかの抜取り作業、撤去作業しておりましたけれども、   |
| 0:02:36 | これも2月の下旬の方に終了してございます。   |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:02:39 | その下、QMS文書を書いておりますけれども、解体に必要な書類と、QMSのルールというところでこちらは2月の下旬の方に終了してございます。                   |
| 0:02:50 | 最後、汚染の分布に関する評価でございますけれども、一番上の段の方は、   |
| 0:02:58 | 放射化汚染の計算の妥当性確認ということでサンプリング測定を予定してましてけれども、その装置の概念検討及び要素試験を準備、順次実施してございます。               |
| 0:03:09 | その方は二次的な汚染の計算、   |
| 0:03:12 | おしきということを従事してございます。  |
| 0:03:16 | いずれも計画的に進めてございまして、4月からの二段階開始には影響がないという状況でございます。江藤。説明は以上でございます。                         |
| 0:03:28 | 給食センターの加藤です。ご説明ありがとうございました。ただいまの説明につきまして、規制庁側から確認しておきたいことが指摘等ありましたらお願いいたします。           |
| 0:03:44 | もうトラブルなく順調なんですよ。   |
| 0:03:50 | 院長。  |
| 0:03:57 | あ、カトウですいません確認してください遮へい体等の取り出し作業自体は、多分第1四半期の最後の方から開始するってことになってるんですけども、                  |
| 0:04:10 | 1回のキャンペーンごとに大体どのくらい数を取り出す予定かっていうのをもし今の段階であれば、  |
| 0:04:17 | はい。はい。研修機構サワザキです。  |
| 0:04:21 | えっとですね、主幹課長、遮へい体取り出しですけども、次年度はですね事前確認試験2と、この遮へい体の取り出しで、                                |
| 0:04:31 | 200体を予定してございます。で、その後に100体200体、あと2回でやって、計600体、約ですけども、そういった                              |
| 0:04:42 | 回数で取り扱っていかうと考えています。  |
| 0:04:45 | 規制庁カトウです1回のキャンペーンあたり200体、3キャンペーンで全部出すというようなイメージです。お願いします予定でございます。はいわかりました。ありがとうございます。  |
| 0:05:04 | あとすみません忘れてしまったんで教えていただきたいんですけど放射光線のサンプリング測定ってこれ、どこのサンプルを取る予定なのかっていうのを教えていただければと思うんですが。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:05:15 | 検証機構サワザキです。今、計画、検討してございますのは、一つは、炉心にあった中性子遮へい材。   |
| 0:05:26 | これのサンプリングをメインで考えて、その他、村井にあった、泊なんかもする、そういうのを一応評価、中性子間が一番いいんじゃないかと思ってまして、それを概念検討で、どうやってどうか、規制庁カトウですけれども、 |
| 0:05:46 | 消してあげたいっていうのは、別途取り出して燃料のプールにおいてから、サンプリングするっていうことでよろしいですか。はい。その通りでございます。                                |
| 0:05:56 | わかりましたありがとうございます。  |
| 0:06:01 | 規制庁奈須です。今言われたような、来年、第二段階の、   |
| 0:06:09 | 計画くうの具体化されたものは何か、前、他の  |
| 0:06:17 | も含めて、全体的にその工程表を作ったつってるとか、そういうことなんですよねはいそうですね。編集局サワザキです。次年度以降そのケアの配置計画に沿って年度展開でやっていきますので、               |
| 0:06:34 | ちょっとこれ、今日の資料はその半年分しか出てないですけど、その1年分何々先まで見えるように、今度ちょっと直して持ってくるようにさせてもらう。                                 |
| 0:06:46 | はい。  |
| 0:06:53 | 規制庁カトウですところ、こちら今日の面談なんですけれども、一応、監視チームの面談という位置付けで定期的にこれからも  |
| 0:07:05 | やっていきたいなと思ってんですけどもその際に、第2弾かいの進捗状況、もちろん重要なんですけれども   |
| 0:07:15 | 大中後半以降ですねの廃止措置計画に向けた検討状況なんかも適宜、よくご報告いただきますとありがたいので、ちょっと今後の面談の際には、そちらも                                  |
| 0:07:30 | 何か申し上げれば、  |
| 0:07:32 | 兵  |
| 0:07:33 | 節ご説明いただければと思いますのでよろしくお願いします。   |
| 0:07:38 | はい。編集長です所趣旨一緒に了解しました。承知しました。   |
| 0:07:44 | すいません。ちょっと菅チームの面談っていうことをお話あったんですけど、  |
| 0:07:52 | 通常、どういうふうな違いますが、原子炉規制庁の加藤ですけれども一応、審査部門なんで審査のメンバーだと、  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:08:03 | 審査案件に対して面談するって形ですけど、我々監視チームの事務局っていうのも兼ねてますので、そういった申請案件の行政相談とか、その、   |
| 0:08:17 | もちろんありますし、それとは別に、別にその廃止計画なり都市計画の進捗状況等を確認するっていうのは監視チームのミッションとしてありますので、そういった趣旨で発言させていただき、ありがとうございます。わかりました。 |
| 0:08:38 | 一応規制庁、加藤ですけども他、よろしいでしょうか。ちょっとその部分ですけど   |
| 0:08:45 | 廃止措置計画の変更を、何かその計画的に、  |
| 0:08:51 | 計画されているのであれば、何かそのパッカー事故なんかし、それも含めて、   |
| 0:08:58 | 示し少しスケジュール感を示していただければと思います。   |
| 0:09:04 | します。  |
| 0:09:08 | 植木講師、澤田技術承知しました。  |
| 0:09:14 | よろしいでしょうか。  |
| 0:09:17 | はい。衛藤原子力機構側から何か、この場で確認しておきたいことがありますでしょうか。   |
| 0:09:25 | はい。特にありません。はい。それでは本日の面談以上にしたいと思えますどうもありがとうございました。お願いします。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。